

平成30年度 松本市子どもの権利に関するアンケート修正箇所

1 子ども用アンケート

修正前（8月7日）			修正後		
No.	設問内容	意見	No.	設問内容	対応
問1	あなたの性別を教えてください。 1男 2女	【子まち委員意見】 (1)性別を問う設問も男性か女性かの選択肢しかありませんが、「答えたくない」「答えられない」等の選択肢を入れておく必要があるのでは。	問1	あなたの性別を教えてください。 1男 2女	【修正せず】 ※前提として「答えたくない所は、書かなくて良いです。」としているため、「答えたくない」「答えられない」等の選択肢を置く必要はないと考える。
問7	あなたが、「今打ちこんでいること」や「やりがいを感じていること」は何ですか。 あてはまるものに3つまで○をつけてください。 1 学校の勉強 2 学校のクラブ活動・部活動 3 学校の児童会・生徒会活動 4 学校の運動会・体育大会などの運動行事 5 学校の発表会・文化祭などの文化行事 6 住んでいる地域のスポーツ活動（サッカー・野球・剣道など） 7 おけいこ・習いごと（水泳・ピアノなどの楽器・習字・絵画・バレエなど） 8 塾の勉強 9 ボランティア活動 10 地域の子ども会活動 11 読書 12 友だちとの遊びや活動 13 パソコンやインターネットなど 14 一人でするゲーム 15 家の手伝い 16 今打ちこんでいること、やりがいを感じていることはない	【庁内委員意見】 (1)選択肢「6住んでいる地域のスポーツ活動（サッカー・野球・剣道など）」は、他の選択肢と丈を揃えて、「住んでいる地域」ではなく、「地域」に変更しても良いのではないかと。 (2)選択肢「13パソコンやインターネットなど」へ普及している「スマホ」を加えるべきでは。	問7	あなたが、「今打ちこんでいること」や「やりがいを感じていること」は何ですか。 あてはまるものに3つまで○をつけてください。 1 学校の勉強 2 学校のクラブ活動・部活動 3 学校の児童会・生徒会活動 4 学校の運動会・体育大会などの運動行事 5 学校の発表会・文化祭などの文化行事 6 地域のスポーツ活動（サッカー・野球・剣道など） 7 おけいこ・習いごと（水泳・ピアノなどの楽器・習字・絵画・バレエなど） 8 塾の勉強 9 ボランティア活動 10 地域の子ども会活動 11 読書 12 友だちとの遊びや活動 13 パソコンやスマホ、インターネットなど 14 一人でするゲーム 15 家の手伝い 16 今打ちこんでいること、やりがいを感じていることはない	【指摘のとおり修正】
問8	うまくいくか分からないことにも <u>いっしょうけんめい</u> に取り組めますか。 1 そう思う 2 どちらかというと思う 3 どちらかというと思わない 4 そう思わない	【子まち委員意見】 (1)「うまくいくか分からないことにもいっしょうけんめいに取り組めますか。」という項目が新設されているが、表現の仕方として、「うまくいくか分からないこと」を「」で括ると分かりやすいのでは。 (2)「いっしょうけんめいに」とあるが、「一生懸命」という言葉は、傷口に塩を塗る言葉だとも言われますので、あまり使わないほうが良い。 (3)「一生懸命」という言葉はなくして、単純に「取り組めますか。」で良いと思う。	問8	あなたは、「 <u>うまくいくか分からないこと</u> 」にも取り組めますか。 1 そう思う 2 どちらかというと思う 3 どちらかというと思わない 4 そう思わない	【指摘のとおり修正】

修正前（8月7日）			修正後		
No.	設問内容	意見	No.	設問内容	対応
問9	松本市は、「松本市子どもの権利に関する条例」（条例とは、松本市の子どもの権利を守るための約束です。）をつくりました。あなたは、この条例の名前を知っていますか。	【子まち委員意見】 (1)条例の内容まで知っているかどうかと、名前を知っているかを別項目に分けるのは、あまり賢明でないのではない。前回のように、「あなたは条例を知っていますか」「名前は知っている」「内容まで知っている」「知らない」という聞き方が答えやすく、分かりやすいのではないか。 (2)「知っていますか。」という設問を見た小学生が「知っている」とはどういう意味か分かりやすいように、また、特別学校の子どものことも考えて、「見たり、聞いたりしたことがありますか。」にしてはどうか。	問9	松本市は、「松本市子どもの権利に関する条例」（条例とは、松本市の子どもの権利を守るための約束です。）をつくりました。あなたは、この条例を見たり、聞いたりしたことがありますか。	【指摘のとおり修正】
	1 名前を知っている、聞いたことがある 2 知らない →問14へ			1 内容まで知っている 2 名前を知っている、 <u>または、見たり、聞いたりしたことがある</u> 3 知らない →問13へ	
問10	あなたは、この条例の内容を知っていますか。	【子まち委員意見】 (1)こころの鈴についても同じく「見たり、聞いたり」の表現に変更を。	問16	あなたは、子どもの権利相談室「こころの鈴」を知っていますか。 ※松本市は、子どもの困ったこと、つらいことなどの相談を受けて、子どもの気持ちを大切に助言や支援を行う子どもの権利相談室「こころの鈴」をつくりました。	【指摘のとおり修正】
	1 よく知っている 2 まあまあ知っている 3 少し知っている 4 あまり知らない 5 まったく知らない			1 知っている、または、 <u>見たり、聞いたりしたことがある</u> 2 知らない	
問17	あなたは、子どもの権利相談室「こころの鈴」を知っていますか。	【子まち委員意見】 (1)こころの鈴についても同じく「見たり、聞いたり」の表現に変更を。	問18	「こころの鈴」にどんな方法で相談したいと思いますか。	【指摘のとおり修正】
	1 知っている 2 知らない			1 無料(むりょう)の電話で 2 メールで 3 <u>SNS (LINEなど) で</u> 4 直接相談室で 5 ファクスで 6 その他	
問19	「こころの鈴」にどんな方法で相談したいと思いますか。	【庁内委員意見】 (1)SNS (LINEなど) という選択肢を増やしたらどうか。	問26	地域の中で、遊んだりスポーツをしたり、安心してやりたいことができる場所がありますか。	【指摘のとおり修正】 【指摘のとおり修正】
	1 無料の電話で 2 メールで 3 直接相談室で 4 ファクスで 5 その他			1 ある 2 ない → 問28へ 3 やりたいことはない → 問28へ	
問27	地域の中で、遊んだりスポーツをしたり、安心してやりたいことができる場所がありますか。	【子まち委員意見】 (1)「安心」を加えずに、「やりたいことができる場所がありますか。」と聞くと、子どもにも分かりやすいのでは。 (2)やりたいことができる場所を聞く設問について、「やりたいことがある」というのが前提になっています。そもそも、やりたいことがあるのか、やりたいことができているのかというところが気になる。 (3)「やりたいことはない」等を選択肢に入れてはどうか。 (4)あえて「安心」を加えずに、「やりたいことができる場所がありますか。」と聞くと、子どもにも分かりやすいのではないのでしょうか。	問34	【新設】 あなたが、松本市や大人に「やって欲しいこと」や「こんなことができたらいいな」ということがあったら、自由に書いてください。	
	1 ある 2 ない → 問29へ				
		【庁内委員意見】 子ども達が望む支援等を率直に聞く設問を設けても良いのでは。			

2 保護者用アンケート

修正前（8月7日）			修正後		
No.	設問内容	意見	No.	設問内容	対応
問1	松本市に子どもの権利に関する条例があることを知っていますか。	【子まち委員意見】 (1)条例の内容まで知っているかどうかと、名前を知っているかを別項目に分けるのは、あまり賢明でないのではない。前回のように、「あなたは条例を知っていますか」「名前は知っている」「内容まで知っている」「知らない」という聞き方の方が答えやすく、分かりやすいのではないか。	問1	松本市に子どもの権利に関する条例があることを知っていますか。	【指摘のとおり修正】
	1 名前を知っている、聞いたことがある 2 知らない →問4へ			1 内容まで知っている 2 名前を知っている、または、見たり、聞いたりしたことがある 3 知らない →問13へ	
問2	この条例の内容を知っていますか。	(1)中間報告の際、27年度のアンケート調査に、保護者に対するこころの鈴の認知度の調査項目がないので、次回のアンケートでは項目に含めることを意見として出しました。この点についても、ご検討いただきたいと思えます。	問4	松本市に子どもの権利相談室「こころの鈴」があることを知っていますか。	【指摘のとおり修正】
	1 よく知っている 2 まあまあ知っている 3 少し知っている 4 あまり知らない 5 まったく知らない			1 知っている、または、見たり、聞いたりしたことがある 2 知らない	

3 アンケート全般について

No.	意見	→	対応
1	<p>【外国籍の方への対応】 (1)外国籍の子どもや保護者の視点からすると、日本語で書いてあるだけでは分からず、回答できないと思う。その場合、外国籍の方の意見が全く反映されない恐れがあるため、平易な日本語で書くこと等、検討が必要では。</p>	→	<p>外国籍の方への対応については、実際の該当者数や日本語の理解度が分からないため、学校からの要望及び調整により「平易な日本語版」「かな版」「母国語版」を作成し、対応することとしたい。</p>
2	<p>【アンケートの回答場所】 (1)持ち帰って回答するのなら別だが、その場で書いてもらうならば、子ども向けの鑑文はつけず、担任宛の文書にまとめれば、一人ずつ配布しなくても良いと思う。「自分の都合の良い場所で回答してください。」という一文もいらぬのでは。 (2)学校配布して、その場で回答してもらえば、回収率が上がるが、子どもが本当に思っていることは答えられない。学校での配布、回収にこだわらず、「都合の良い場所で」の一文は残し、家庭等での回答も考えるべきだと思う。学校で回答するなら、教室では本音を出せない子どもがいるので、せめて午前中のホームルームで配布して、午後のホームルームで回収する等も考えられる。 (3)鑑文について、「都合の良い場所で答えてください。」という表現ではなく、「学校で答えても、家庭で答えても良いです。」という表現にしてはどうか。</p>	→	<p>学校配布し、その場で回答・回収とした場合、子どもが本当に思っていることを答えられない場合も考えられるため、「学校や家など、回答しやすい場所で書く」という表現にする。</p>
3	<p>【その他】 (1)子どもの権利基準で言うと、「秘密は守られます。」と明記しておくのも重要で、「回答のしかた」の説明文に加えた方が良いと思う。設問は、全て答えることにしなくても良いので、「あてはまる番号を○でかこんでください。」の後に、「回答できないところは、そのままでもいいです。」等の記載があつていいと思う。</p>	→	<p>指摘のとおり修正</p>
4	<p>(2)このアンケートの結果により、何がどう変わったのか、ということが記載されていると、答える側も意欲が出るのではないか。それが、子どもの意見表明にもつながると思う。</p>	→	<p>アンケートから実施した取り組みの例を子ども用アンケート表紙に明記</p>

小学校長 各位 【担任向け】

松本市・松本市教育委員会

「松本市子どもの権利に関するアンケート」の実施について（ご依頼）

霜月の候、貴職におかれましては、ますますご清祥のこととお慶び申し上げます。

平素は松本市の子ども施策にご理解、ご協力を賜り、深く感謝申し上げます。

さて、松本市は、平成25年に策定した「松本市子どもの権利に関する条例」に基づき、平成27年に「松本市子どもにやさしいまちづくり推進計画」（計画期間：平成27年～32年度）を策定し、子どもにやさしいまちづくりに積極的に取り組んでいます。

このたび、第2期推進計画（平成32年～36年度）の策定の基礎資料とするため、以下のとおり教育委員会と連携して、平成27年度に引き続きアンケート調査を実施するものです。ご多忙の折恐縮ですが、ご協力をお願いいたします。

記

1 対象者

貴校の5学年1クラスの児童とその保護者

2 送付書類

調査票（子ども用、保護者用）、封入用封筒、アンケート送付書、アンケート送付用封筒

3 調査方法

- (1) 児童の皆さんへ、調査票及び封入用封筒（子ども用、保護者用）を担当の先生からお渡しください。
- (2) お手数ですが、アンケート表紙の「回答方法」について、担任の先生から説明していただきますようお願いいたします。
- (3) アンケートが入った封入用封筒（子ども用、保護者用）を回収し、配布枚数と回収枚数を送付書に記入して、アンケート送付用封筒に入れていただいて、12月.....日（ ）までに、.....こども育成課の担当者へ交換便で送っていただくようお願いいたします。

【問い合わせ先】

〒390-8620 松本市丸の内3-7

松本市こども部こども育成課 育成担当 内山 健一

電話 0263-34-3291 FAX : 0263-34-3309

mail : kodomo-i@city.matsumoto.lg.jp